

4年

国語

詩を書いて伝えよう

4年 組

名前

① 詩を書くことについて話しています。  
 ( ) に当てはまる言葉を□から選んで書きましよう。

詩は（感じた）ことや想ぞうした  
 ことなどを言葉や（文）を短く  
 （連ねて）表げんするものです。

いちばん（伝えたい）ことを中心に  
 （連想）を広げて、（言葉）を  
 書き出して詩を書きます。

伝えたいことに（合う）言葉か  
 どうかを（見直し）て、  
 言葉と言葉を（組み合わせ）たり、  
 言葉の（順じょ）を工夫したりして、  
 表げんを整えます。

組み合わせ・伝えたい・感じた・順じょ・文  
 連想・合う・連ねて・見直し・言葉

② 慣用句とその意味を線で結びましよう。

- ① かたを持つ いろいろと考える。
- ② 頭をひねる 味方をする。
- ③ 図にのる することがたいへんだ。
- ④ ほねが折れる 調子にのってつけ上がる。



同じ言葉は一度しか使えないよ。

③ 調べて話すときに使う資料とその持ちようを  
 線で結びましよう。

- ① 実物や写真 数量の変化が見やすい。
- ② ぼうグラフ 具体的な数字が読み取れる。
- ③ 折れ線グラフ 形や様子がわかりやすい。
- ④ 表 数量をくらべやすい。

④ 二つの漢字に共通する部首を見つけて、  
 例のように部首名と二つの漢字を書きましよう。

（例） ぎへん （札・松）

|   |   |   |
|---|---|---|
| 側 | 満 | 札 |
| 議 | 投 | 松 |
| 種 | 仲 | 完 |
| 折 | 浴 | 説 |
| 害 | 積 |   |

うかんむり (完・害)      ぎんべん (説・議)

さんずい (満・浴)      てへん (投・折)

にんべん (仲・側)      のぎへん (積・種)

